

図書館における図書の利用状況について

宮本 止戈雄

Analysis of the books use by the statistics data of the NNCT library

Shikao MIYAMOTO

奈良高専の図書館において1998年度には図書館情報システムが更新され、蔵書管理や貸出管理システムとして機能の高いデータベースを有するようになった。図書館情報システムから引き出した各種データをここに紹介する。ここで扱った内容は、受入年度別に見た図書数と利用状況、分類番号別にみた受入状況と貸出数、学生の利用状況の3つの観点から示している。いくつかの注目すべき動向が見て取れるように表示した。今後の図書館運営の参考になるであろう。

1. はじめに

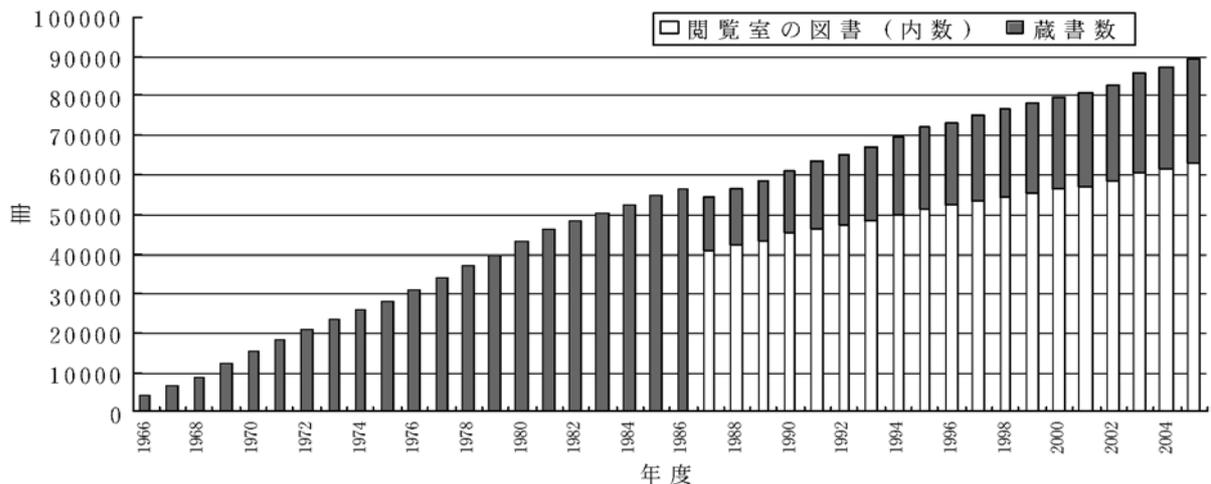
奈良高専の図書館は学生諸君の利用を促すために、学生会の図書委員会委員の学生によるブックハンティング、読書感想文コンクール、読書週間のイベント、一人当たりの年間図書貸出冊数の多いクラスを表彰する多読表彰、図書館だよりの発行による啓蒙活動などの様々な活動を行っている。利用者のニーズに合った図書館として活発に利用されるように常に目配りをしていく必要がある。1986年に図書にバーコードが貼付され貸出処理が電算化された。それ以後は書誌データが電子計算機に入力され利用状況も正確に把握できるようになった。1998年度にはコンピュータシステムが更新され、蔵書管理や貸出管理システムとして機能の高いデータ

ベースを有するようになった。主な書誌データである書名、分類記号、受入年月日や受入価額などの遡及入力が必要まで行われてきたが、一部の不明部分を除いてほぼ完成した。これにより、経年変化などを含む各種動向の推移など調査分析できる範囲が拡大した。本稿では以前からまとめられているデータを集約すると共に、新たに図書館システムから引き出したデータを、いくつかの興味ある動向が見て取れるように表示した。

2. 図書館蔵書数の推移

表1に年度別蔵書数の推移を表示した。このデータの1986年までは各年度の学校概要から収録したものである。それ以後は図書館情報システムの現データから読み出した。棒グラフの2段になっている部分は下段が閲覧

表1 図書館蔵書数の推移



室、上段が研究室に配架されている図書である。

蔵書数は5～6年に1万冊程度の割合で増加しつつある。2001年度に図書館の改修工事があり床面積が増加したが、床の耐荷重が少なく集密書架を設置できなかったため、それまで狭すぎたのが解消できた程度であり、今後の長期的な増加には対応できていない。図書の長期的な収納対策を考えなければならない。

3. 閲覧室図書を受入年度別にみた蔵書数と利用状況

表2では現在閲覧室に所蔵する受入年度毎の蔵書数を示している。棒グラフは3段になっているが下段は400部門、500部門と情報科学関係の007に所属する理工系分野の蔵書数、中段は900部門に所属する文学系分野の蔵書数、上段はそれ以外の分野の蔵書数を表している。2002年度は、上田太平文庫が創設されたことを反

映して特別に増加している。

表3は、表2における理工系分野の受入年度ごとの蔵書数を抜き出したものである。棒グラフは2段になっているが下段は過去7年間に一度でも貸出されたことのある図書で上段は貸出されたことの無い図書数を表している。古い図書もある程度よく利用されていることが分かる。図書の受入数は年度により異なっているが、最近の5年間は毎年600冊以上受入されている。文学系の図書について同じことを表したのが表4である。新しい図書は利用率が高いが理工系図書の場合と異なり古くなると利用が減っている。理工系と文学系以外の図書について同様に表したのが表5である。

表6は1998年から2004年に渡って各年度毎に理工系図書に限って受入年度別に延貸出冊数をグラフに描いたものである。凹凸模様は毎年類似していて、年度ごとにニーズに合った選書がされたかどうかを見て取ることが

表2 現在所蔵する図書の受入年度別分布

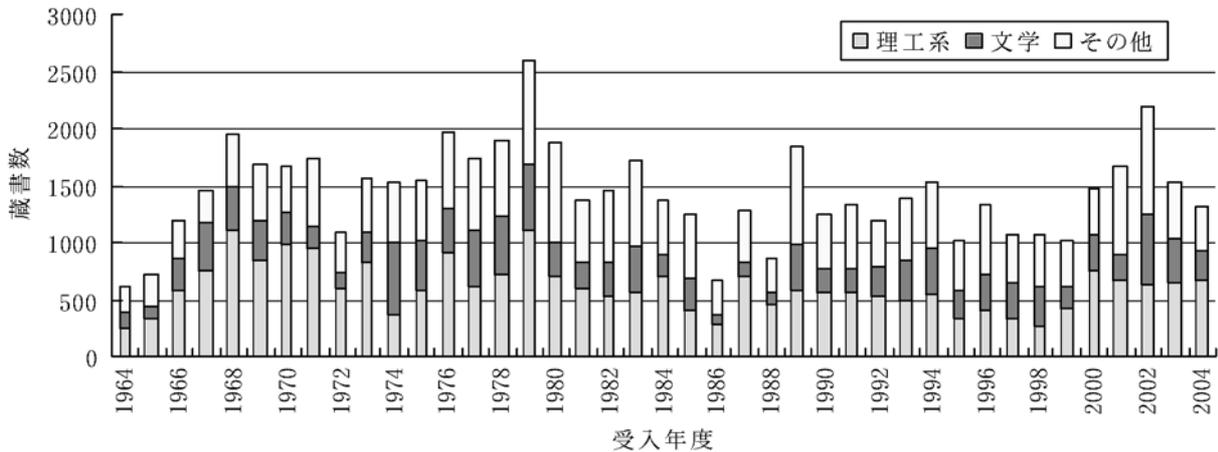


表3 理工系図書（400, 500, 007部門）の受入年度別にみた貸出（1998年度～2004年度）の有無別冊数

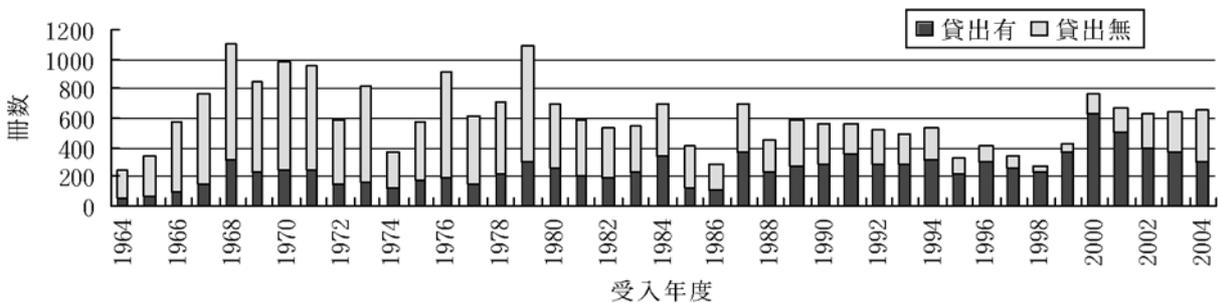
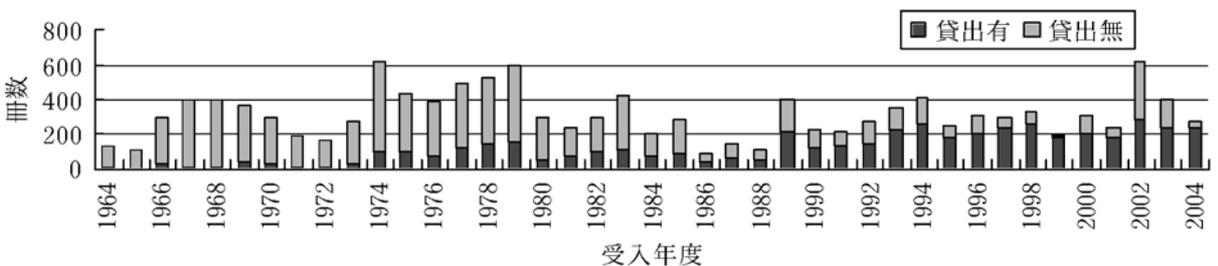


表4 文学系図書（900部門）の受入年度別にみた貸出（1998年度～2004年度）の有無別冊数



できる。2000年度以後はかなり多く貸し出されている。特に2000年度の受入図書は各担当教科の推薦図書の受入を重点目標にしたことが功を奏して貸出状況は従来になくよい。新しい本の導入は新陳代謝を促し、最近の図書が多く貸し出されるようになった分だけ古い図書の貸出が減少して全体の貸出数にはそれほど変化はない。

表7は7年間の延貸出冊数を受入年度別にグラフにしたものである。下段が理工系の図書、中段は文学系、

上段はそれ以外の分野の図書の延貸出数を表している。理工系の図書は古くでもある程度利用されているが、それ以外の図書は10年を過ぎると利用頻度は急激に減少している。1996年から1998年にかけて受け入れた文学系図書の貸出利用が多くなっている。これらは主としてヤングアダルト向けに書かれた文庫本である。

表5 理工系および文学系以外の図書の受入年度別にみた貸出（1998年度～2004年度）の有無別冊数

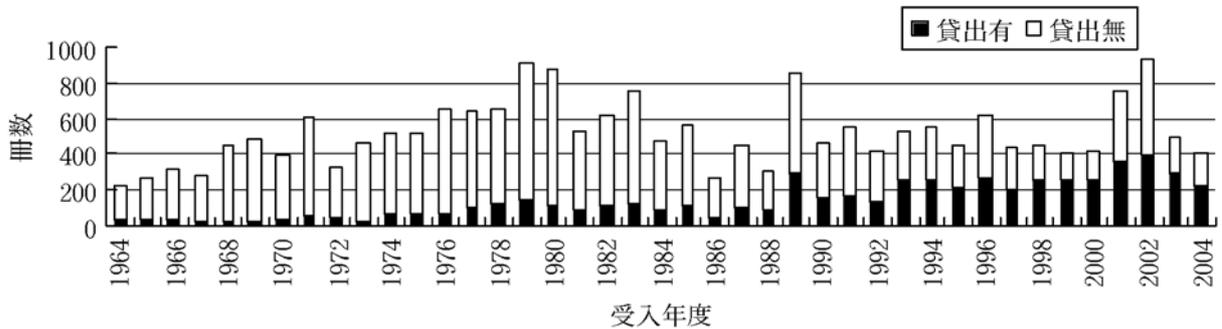


表6 理工系図書の受入年度別単年度ごとの延貸出冊数（1998年度～2004年度）

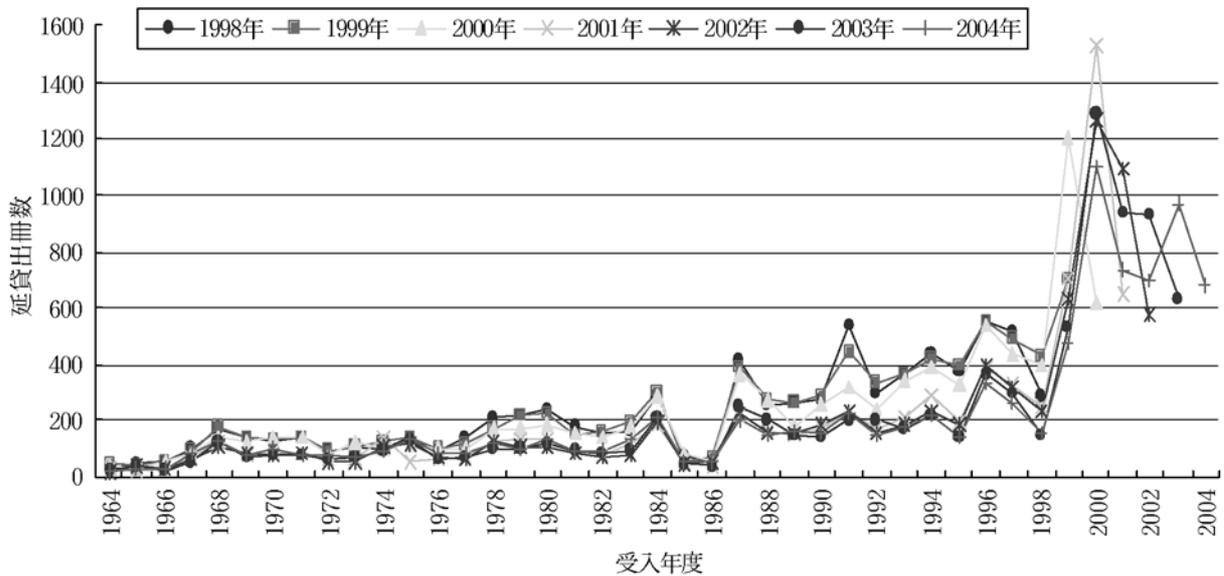


表7 受入年度別7年間の延貸出冊数（1998年度～2004年度）

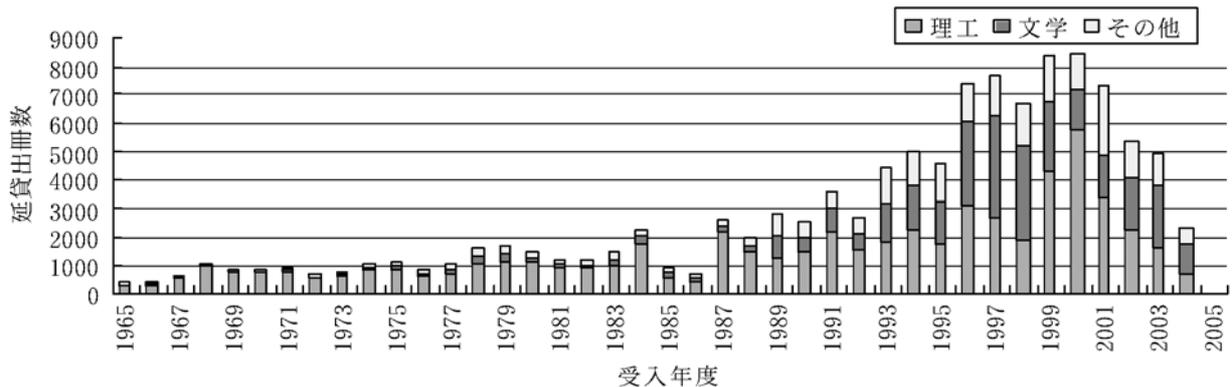


表8 分類別受入期間別閲覧室の所蔵数および年度ごとの延貸出冊数

分類番号	受入期間別蔵書数					蔵書数 1964- 2004	年度毎の延貸出冊数							延貸出 冊数 1998- 2004	貸出回 書数 1998- 2004	利用率 (%) 1998- 2004
	年度 不明	1964- 1974	1975- 1984	1985- 1994	1995- 2004		1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004			
000 (総記)	1	2	2	2	4	11	2	1		1	2	4	10	3	27	
007 (情報科学)	47	39	170	646	708	1610	882	977	1375	903	940	858	775	6710	979	61
010 (図書館)	12	56	105	38	33	244	11	20	19	14	21	22	8	115	38	16
020 (図書・書誌学)	15	15	36	38	17	121	1	1	1	3	8	2	2	18	10	8
030 (百科事典)	5	263	116	29	56	469	23	50	62	21	12	50	42	260	50	11
040 (一般論文・講演集)	11	1	18	22	53	105	27	23	21	13	49	63	70	266	40	38
050 (逐次刊行物)	20	15	16	13	3	67	6	3			1	1		11	2	3
060 (学会・団体・研究機関)	4		40	4	4	52		1						1	1	2
070 (ジャーナル・新聞)	2	18	23	5	7	55	3	5	1	1		1	2	13	3	5
080 (叢書・全集)	1477	333	1122	1185	1240	5357	311	271	218	146	161	225	216	1548	942	18
090 (貴重書・郷土資料等)	4					4								0	0	0
100 (哲学)	10	60	65	25	19	179	39	15	22	24	16	15	20	151	33	18
110 (哲学各論)	9	24	38	6	28	105	13	6	4	1	9	10	18	61	29	28
120 (東洋思想)	6	149	91	20	25	291	18	14	13	4	3	7	8	67	28	10
130 (西洋哲学)	5	210	77	29	14	335	14	12	11	5	14	13	29	98	58	17
140 (心理学)	9	30	166	129	112	446	190	130	67	65	116	130	115	813	205	46
150 (倫理学・道徳)	5	34	22	31	35	127	44	41	39	19	34	31	44	252	54	43
160 (宗教)	7	17	99	13	31	167	15	16	18	9	21	24	20	123	31	19
170 (神道)	1	2	4	1	3	11	1	1				1	2	5	4	36
180 (仏教)	3	122	40	20	15	200		4	8	4	3	14	7	40	20	10
190 (キリスト教)	6	86	86	9	16	203	56	17	21	7	17	16	28	162	33	16
200 (歴史学)	17	189	231	67	82	586	54	41	29	29	20	27	33	233	102	17
210 (日本史)	105	508	619	407	322	1961	128	224	168	153	89	72	123	957	436	22
220 (アジア史・東洋史)	10	59	115	76	37	297	30	17	5	41	23	23	28	167	88	30
230 (ヨーロッパ史・西洋史)	9	37	80	42	23	191	11	12	8	9	5	4	20	69	46	24
240 (アフリカ史)	5	3	4	4	5	21	1	2			4	2	4	13	7	33
250 (北アメリカ史)		18	45	11	7	81	4	1		2	2	6	5	20	15	19
260 (南アメリカ史)	1	3	1	3		8		1						1	1	13
270 (オセアニア史・南太平洋諸島)		1	5		1	7	5							5	2	29
280 (伝記)	31	104	85	96	570	886	48	75	50	33	58	82	42	388	167	19
290 (地理・地誌・紀行)	41	255	494	208	237	1235	168	188	120	128	169	104	142	1019	421	34
300 (社会科学)	7	59	76	49	58	249	72	32	27	24	37	38	42	272	80	32
310 (政治)	9	77	96	101	65	348	41	32	35	17	21	37	56	239	86	25
320 (法律)	13	76	43	34	50	216	56	54	43	23	16	34	25	251	72	33
330 (経済)	22	168	127	83	91	491	31	59	42	29	32	72	54	319	125	25
340 (財政)	2	4	4	2	1	13	3	2	1	3		1	2	12	2	15
350 (統計)	1	6	7	16	1	31		2	4	1	5		1	13	4	13
360 (社会)	29	118	101	120	147	515	96	71	40	62	49	33	63	414	154	30
370 (教育)	23	92	307	119	233	774	68	93	84	76	80	71	80	552	168	22
380 (風俗習慣・民俗学)	5	28	114	70	123	340	39	23	39	11	8	32	27	179	106	31
390 (国防・軍事)	2	7	3	10	7	29	5	3	3	1	5	10	7	34	10	34
400 (自然科学)	20	376	478	309	297	1480	155	145	171	149	200	213	186	1219	316	21
410 (数学)	37	1213	461	428	403	2542	334	527	630	629	731	889	913	4653	847	33
420 (物理学)	39	812	447	321	404	2023	399	553	572	617	816	829	894	4680	919	45
430 (化学)	85	643	945	373	449	2495	1409	1177	1226	1253	1263	1365	1462	9155	1282	51
440 (天文学・宇宙科学)	7	62	80	73	49	271	39	23	27	26	37	35	29	216	85	31
450 (地球科学・地学・地質)	9	81	121	40	78	329	37	35	22	36	43	27	66	266	103	31
460 (生物科学・一般生物)	19	122	158	210	133	642	191	255	316	215	140	194	183	1494	305	48
470 (植物学)	1	7	63	21	8	100	1	11	11	5	5	6	4	43	26	26
480 (動物学)	3	48	70	30	53	204	28	21	7	14	18	9	15	112	60	29
490 (医学)	9	39	185	143	179	555	136	150	118	91	109	114	109	827	247	45
500 (技術・工学)	267	814	955	746	768	3550	962	1239	1189	1125	1334	1520	1589	8958	1545	44
510 (建設工学・土木工学)	14	73	82	62	109	340	171	90	68	43	83	43	33	531	161	47
520 (建築学)	5	65	68	26	20	184	7	5	17	8	4	9	9	59	30	16
530 (機械工学)	95	879	605	316	373	2268	926	1102	935	805	947	1211	1287	7213	963	42
540 (電気工学)	298	1733	1123	953	884	4991	1856	2133	1967	1685	1507	1395	1538	12081	2146	43
550 (海洋工学・船舶工学)		11	8	9	6	34	30	25	4	7	8	4	6	84	18	53
560 (金属工学・鉱山工学)	54	246	265	75	25	665	264	222	144	98	87	109	175	1099	261	39
570 (化学工業)	22	308	559	212	137	1238	417	405	456	295	182	232	306	2293	440	36
580 (加工業)		6	95	6	5	112	5	7	8	4	3	1	2	30	14	13
590 (家政学・生活科学)	7	2	34	99	58	200	42	43	55	42	49	48	22	301	91	46

分類番号	受入期間別蔵書数					蔵書数	年度毎の延貸出数							延貸出数	貸出図書数	利用率(%)
	年度不明	1964-1974	1975-1984	1985-1994	1995-2004		1964-2004	1998	1999	2000	2001	2002	2003			
600 (産業)	1	6	23	14	5	49	2	2	4	7	2	1	2	20	12	24
610 (農業)	2	11	29	9	8	59	4	7		3	2	5	1	22	15	25
620 (園芸)	6	5	18	11	20	60	11	7	12	6	6			42	17	28
630 (蚕糸業)						0								0	0	
640 (家畜)		1		3	14	18	6	8	2	5	7	5	12	45	12	67
650 (林業)		2	9	7	16	34	4	4	1		1	2	2	14	9	26
660 (水産業)			4	3		7	2	1	1					4	2	29
670 (商業)	2	2	9	10	14	37	6	5	9	7	2	4	9	42	16	43
680 (運輸 交通)	1	5	17	10	21	54	12	30	14	23	10	3	11	103	27	50
690 (通信事業)	5	7	6	12	18	48	45	29	10	4	3	17	23	131	26	54
700 (芸術 美術)	19	130	319	103	157	728	26	32	18	19	31	14	14	154	93	13
710 (彫刻)	1	8	9	4	4	26		1	2	1		2		6	5	19
720 (絵画)	76	42	113	213	301	745	1361	990	943	432	545	642	586	5499	475	64
730 (版画)		2	4	1	2	9								0	0	0
740 (写真)	3	14	49	35	23	124	16	17	6	9	22	10	14	94	32	26
750 (工芸)	17	12	50	17	13	109	17	15	11	6	8	4	11	72	28	26
760 (音楽)	70	61	302	173	133	739	228	203	173	134	158	125	178	1199	255	35
770 (演劇)	9	3	40	295	277	624	59	87	63	58	90	86	117	560	223	36
780 (ホッポ. 体育)	34	127	191	93	205	650	281	345	217	187	193	162	161	1546	397	61
790 (諸芸 娯楽)	4	15	11	29	36	95	43	49	49	28	39	48	78	334	60	63
800 (言語)		79	28	17	20	144	5	2	6	9	25	18	25	90	25	17
810 (日本語)	4	98	152	72	82	408	56	45	39	38	76	67	75	396	139	34
820 (中国語)	3	4	8	15	4	34		9	4	2	3	5	3	26	11	32
830 (英語)	35	348	468	656	176	1683	263	357	627	402	434	619	662	3364	570	34
840 (ドイツ語)	2	133	80	72	60	347	126	59	48	123	59	62	71	548	95	27
850 (フランス語)		7	2	2		11	2	5		1				9	5	45
860 (スペイン語)			2	5		7								0	0	0
870 (イタリア語)	1	1	3			5								0	0	0
880 (ポルトガル語)		4	3		1	8				1				1	1	13
890 (その他の言語)		4	11	1	1	17		3	5	5	5	1	1	20	8	47
900 (文学)	5	290	297	202	157	951	138	65	84	73	80	90	100	630	238	25
910 (日本文学)	417	1635	2865	1706	2611	9234	4542	3662	3068	2963	3174	3759	4585	25753	3835	42
920 (中国文学)	5	33	53	116	13	220	25	15	25	17	27	48	53	210	75	34
930 (英米文学)	71	1007	447	306	299	2130	567	449	486	529	552	545	563	3691	604	28
940 (ドイツ文学)	14	130	43	48	51	286	47	64	77	64	63	73	104	492	96	34
950 (フランス文学)	15	50	151	69	33	318	42	29	47	61	21	16	30	246	74	23
960 (スペイン文学)	3	1	3	8	2	17	2		3	3	2	1	17	28	11	65
970 (イタリア文学)		10	1	5	9	25	6	1	2	4	3	2	5	23	10	40
980 (ポルトガル文学)	17	56	22	25	6	126	17	23	29	13	8	17	21	128	34	27
990 (その他の諸文学)	6	17	18	9	3	53	11	11	6	7	10	19	6	70	16	30
総計	3830	15188	17555	12611	13716	62900	17897	17338	16633	14272	15276	16858	18533	116807	22065	35

4. 分類番号別にみた受入状況と貸出数

表8は閲覧室の蔵書について2桁の分類番号ごとに各種データを表記したものである。①1列目は分野、②2～6列目は受入期間別の蔵書数、③7列目は合計蔵書数、④8～14列目は1998年～2004年の各年度ごとの延貸出冊数、⑤15列目は同期間の合計延貸出冊数、⑥16列目は同期間に貸出された図書数、⑦17列目は蔵書数に対する7年間の間に貸出された図書数の割合を%で表示している。

②と④を観察すると分野別に図書の受入状況と利用状況が分かる。各科目ごとの図書の推薦状況や学生への読書指導の効果はこれらのデータに反映される筈であ

る。⑤の数値を⑥の数値で除した貸出回転数の多い分野や⑦の割合が高い分野の図書はよく利用されている分野であり、十分な補充が必要である。

図書の利用は自学自習の指標にもなると考えられるので、学習状況の盛衰も現れていると予想される。図書館の蔵書構成はバランスを重視しなければならない。バランスの内容は図書館によって異なるが本校におけるバランスとは各教科ごとの参考となる関連図書が均等に揃っていることが先ず必要であろう。各科目の担当教員は毎年絶えずその時点で最良の図書の補充を心がけることが肝要である。そうしなければ、その分野の図書が貧弱になるだけでなく、バランスを欠くこととなり、図書館は光り輝かなくなってしまうこととなる。

5. 学生の利用状況

表9は専攻科生を含めた学生一人あたりの貸出数の推移を表している。1997年度は多読表彰制の導入効果により増加している。その後の減少の原因は電子計算機室のパソコンの更新、学生課が図書館から現在の場所へ移転したこと、2000年から2001年にかけて行われた図書館の改修工事等によるものと考えられる。改修後図書館は快適になり、利用状況もよくなった。

表10は図書館の年間貸出数の推移を表している。理工系図書の貸出利用は概して増加傾向にある。表11は入学年度別に1学年から5学年にいたる貸出利用状況を学年毎の累積和で推移を示したグラフである。年を追って増加傾向を示している。表12は図書の利用者を貸出頻度別にその割合を示したグラフである。利用の少ない学生が半数を占める状況であり、図書館利用の啓蒙の余地はまだ多い。

6. 結び

長年に渡り営々と続いてきた本校図書館の成長を観ることが出来ます。図書館運営に携わってこられた多くの教職員の方々のご努力の賜であり、今後、益々の発展を祈念します。

表9 学生一人当たりの年間貸出冊数の推移

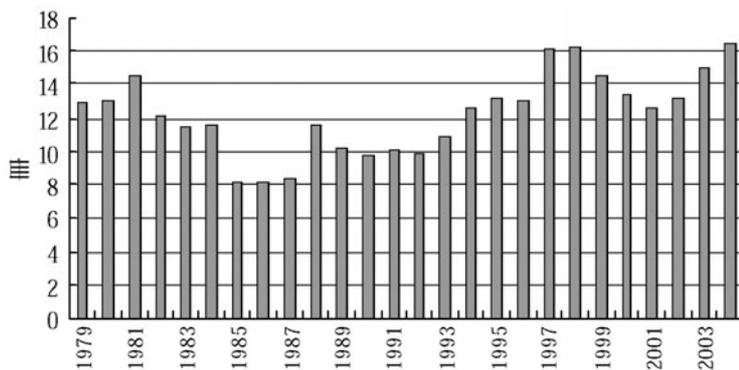


表10 年度別延貸出冊数の推移

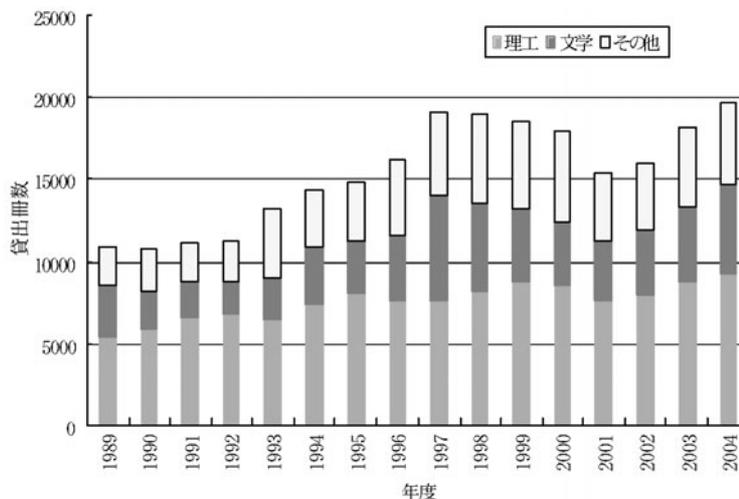


表11 入学年度別貸出冊数の学年累計和の推移

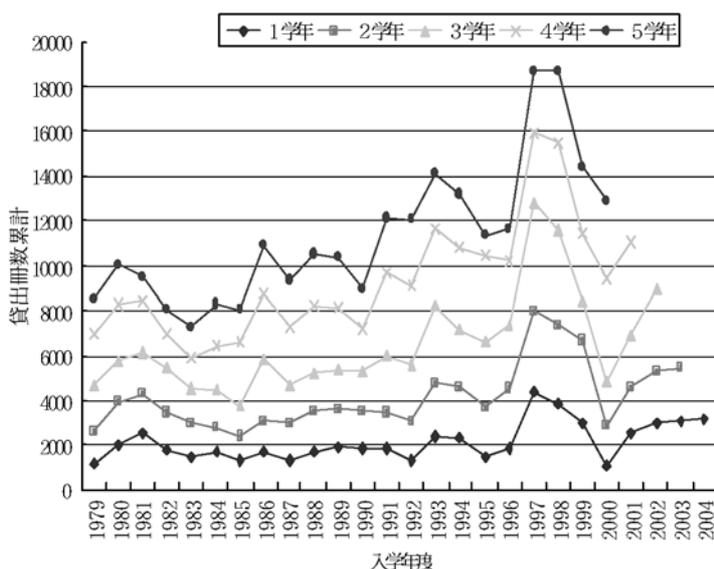


表12 学年ごとの年間貸出頻度別割合 (2004年度)

